

映画「神さまの轍」の舞台 井手町を巡る旅に出よう！

神さまの轍

Checkpoint of the life



ロケ地マップ&ロケ地紹介動画が完成!! ニュースご紹介のお願い

平素よりお世話になっております。

ロードバイクに青春を捧げた若者たちの姿を、京都府井手町を舞台に描く映画『神さまの轍』がいよいよ**今月 2 月 24 日から京都にて先行公開（イオンシネマ高の原・イオンシネマ久御山）**となります。

この度公開に先立ち、映画の世界が実感出来るロケ地マップ&ロケ地紹介動画が完成、公開となりました！

映画の数々のシーンが井手町内のどこで撮影されたのかわかる、マップと動画となっています。

どちらも井手町民含む、周辺住民の方々必見のものとなっています。

是非本ニュースのご紹介をご検討よろしくお願い致します。

・ ロケ地マップ完成！

本作の 9 割以上がロケ地となり、近年ではサイクリストが訪れやすい町を目指す京都府井手町を、自転車映画のならではの視点から切り取ったロケ地マップが完成しました。今まで町民が当たり前のように過ごしていた井手町を、ロードレーサーの視点から描いた新しい内容になっています。例えば本誌には、初級・中級・上級の 3 つのサイクルコースが記載されており、映画の内容と合わせて実際に町内を走ってみたいような内容です。



・ロケ地紹介動画公開！

ロケ地マップと合わせて公開となったロケ地紹介動画には映画の本編映像がふんだんに盛り込まれており、映画の登場人物である勇利(荒井敦史)や洋介(岡山天音)たちが過ごした景色が、井手町内のどこで撮影されたかがわかる内容です。

ロケ地マップと動画を合わせて見れば映画の聖地巡礼がしなくなることも間違いなしです！

◇動画の公開リンク先

https://www.youtube.com/watch?v=5KHM7Ej3UOI&feature=em-share_video_user

【STORY】

夢を掴んだものと、夢すら見つけられなかったものとの人生が思い出の地でいま、交錯する。

京都府井手町にある中学校に通う勇利と洋介は、ふとしたきっかけでロードバイクに熱中していく。どこに向かうか見えなくても、無心にペダルを漕ぎ続けることだけが、勇利と洋介にとっての未来であった。数年後、二人は再会する。勇利はプロのロードレーサーとして歩むことを決め、また社会人となった洋介はロードバイクに乗ることさえやめてしまっていた。そこから、二人の人生は大きく変わっていくことになる。やがて、掴んだ夢に挫折してしまう勇利と、自分の夢を見つけることが出来なかった洋介の人生とが、思い出の地、井手町を舞台としたロードレース大会《ツール KYOTO2019》で交錯する。白熱するロードレースの中、二人の若者が選ぶそれぞれの未来とは――。

荒井敦史 岡山天音

望月歩 吉沢太陽

川村亮介 久保陽香 アベラヒデノブ 小貫加恵 松林慎司 月亭太遊 泉原豊

阿部進之介 津田寛治 六角精児

企画・脚本・監督 作道雄 音楽 宮内優里／中村佳穂

主題歌 フレデリック「たりない eye」(A-Sketch)

制作プロダクション クリエイティブスタジオゲツクロ 配給 エレファントハウス

後援 京都府・井手町・京都産業大学・京都府自転車競技連盟・日本自転車普及協会

©2018 映画『神さまの轍』製作委員会 公式 HP : kamisamanowadachi.com

2月24日(土)～京都（イオンシネマ久御山、イオンシネマ高の原）

／神戸（OS シネマズ神戸ハーバーランド）

3月3日(土)～大阪（十三第七藝術劇場）

3月17日(土)～東京（新宿武蔵野館、アップリンク渋谷、イオンシネマ板橋）

／栃木（小山シネマロブレ）／名古屋（名演小劇場）

***京都シネマ、順次公開**

ほか全国ロードショー！！

【お問い合わせ】

製作会社：クリエイティブスタジオゲツクロ TEL 080-4649-3682（作道雄／監督・プロデュース）